

「奥道北企画開発プログラム」公募要項

Ver01

2026.10.21

奥道北協議会

1. 公募事業の名称

奥道北ビジネスインキュベーションプログラム「奥道北ドリーム」

2. ビジネスインキュベーション事業の目的

本事業は、奥道北を舞台に、やりがいを持って、自身のやりたいことに打ち込んでいる人を増やしたいという思いから発端しています。よって、中川町をはじめとする奥道北地域の資源を活かし、新たなビジネスや企画を創出・育成することを目的とします。

地域内での新たな企画の実施や起業を目指す方、および地域の資源を活用した新規事業に挑戦したい企業・個人を対象とし、コンセプト開発から企画骨子や事業の構築、テストマーケティングに至るまで「伴走支援」と企画・事業の実現を目指します。

3. 募集枠および想定対象者

本プログラムでは、応募者の事業検討フェーズに合わせ、以下の2つの募集枠を設けます。

① チャレンジ枠

想定対象者：何か始めたいが、やりたいことが固まっていない事業者または個人。

② 一般枠想定対象者：ある程度の自身のやりたいことの方向性が定まっている事業者または個人。

※町外からの参加条件：町外からの参加者の場合は、「町内資源の活用」、「奥道北」の取り組みとの親和性を前提条件とする

想定する応募者の例：

- ・中川町を拠点とする事業または中川町の地域資源を活用した事業を新しく興したい方
- ・中川町や中川町の地域資源等を活用して周辺自治体の地域活性化、まちおこしにつながるイベント等の企画を実現したい方
- ・中川町や中川町の地域資源等を活用して周辺自治体の事業を継承し、第二創業や新規事業に取り組みたい方

4. 公募支援の内容（企画ステップ）

概要：採択されたプロジェクトには、応募者の検討フェーズに合わせ、段階的な「伴

走支援」を行います。主体者はあくまで応募者自身であり、各ステップを能動的に進めていくプログラムとなります

対象（共通）： チャレンジ枠・一般枠

今年度の目標：実際に自身の事業として実行に移すための「具体的な計画書の作成」

企画のステップ：別添資料を参照ください。

5. 本プログラムのサポート・パートナーについて（株式会社スマイルズ）

株式会社スマイルズは、関東を中心に食べるスープ専門店「Soup Stock Tokyo」をはじめ、ファミリーレストラン「100本のスプーン」、セレクトリサイクルショップ「PASS THE BATON」、さらに文化を喫する本屋「文喫」など、数々のゼロからのブランドや事業を自前で立ち上げ・運営してきた企業です。実業のノウハウを活かし、現在は様々な企業・自治体関係のプロジェクトを伴走支援しております。実績については別途後半（11）に記載しております。

スマイルズの強みは、世の中の当たり前や、一見すると見過ごされがちな地域・足元の資源に新しい光をあて、独自の視点で「価値」に変換していくことです。

皆さまが疑問に思うことの多い「そもそも自分は何がやりたいのか」「この地域でする必然性はどこにあるのか」という問いに対し、ゼロから一緒に考える伴走を行います。奥道北という環境・地域資源に向き合い、新しいことにチャレンジしたい方々にとって、一番近くで共に悩み、走り抜くパートナーとして本プログラムをサポートします。

6. 応募条件・求める人物像

- ・ 中川町に住民票がある方、今後住民票を置く可能性がある方、中川町のフィールドで事業や新しい取り組みに挑戦しようとしている方
- ・ 応募時点で、個人、グループ、法人格を有する団体は問いません。
- ・ 本プログラムの支援を受けながら、自ら主体的に推進し、最後までやり切る意思があること。
- ・ 企画の遂行に必要な法令遵守、必要な免許・資格の取得、および自己資本・資金調達を含めた経営責任を負えること。
- ・ 暴力団員または反社会的勢力と関係のない者であること。
- ・ 定期的な進捗相談会および報告（月1回程度）に自ら参加できること。

7. 審査基準

地域課題への貢献・必然性：奥道北という環境で行う必然性があり、町内資源の活用や経済的利益をもたらす計画になっているか。

支援の活用度：協議会が提供する伴走支援（相談会・アドバイザリー等）を活かし、

事業を飛躍させられる見込みがあるか
※応募多数の場合は選定させていただきます

8. 応募方法・今後のスケジュール

公募時期：10月21日公募公開（11月13日締切予定）、11月下旬採択事業通知、事業サポート開始

応募方法：奥道北WEBサイト上の専用フォームより応募書類を提出。

審査の流れ：書類審査・面談を経て、支援対象として選定いたします。

9. 企画実施者および事業者の責任と支援の範囲

①責任：企画や事業運営に伴う一切の経費、および付随するリスクは、プログラム参加者の責任において負担・管理するものとします。

②支援範囲：本プログラムは運営の「伴走支援」を行うものであり、企画内容の成功の保証や資金の提供（補助金・融資）を直接的に確約するものではありません。ただし、支援期間中は計画策定等の専門的アドバイスを無償で提供します。

③支援内容：中川町が実施する「商工業活性化推進条例」により、新規開業や事業承継等を支援することが可能です。また、伴走支援を終え、事業化されたもののうち、地域の経済振興に資する事業については、地域おこし協力隊の派遣を検討します。また、中川町と連携して補助事業等に申請できる可能性があります。

[中川町商工業活性化推進条例について | 地域振興課 | 中川町](#)

10. 提出書類

必須：①参加希望届 ※本事業でやりたいこと・応募背景等も記載いただきます

必須：②宣誓書・同意書（暴力団非関与等）

必須：③実施体制・代表者の略歴

任意：④事業プラン：事業の概要・コンセプト等がわかるもの

※①②は指定の様式、③④に関しては様式自由

※応募フォームを用意しますので、そちらに記載・添付の上、届出をお願いいたします

11. 伴走支援企業：スマイルズの実績

これまでに、以下のような地域資源や既存の産業を活かしたブランディングや事業プロデュースを手がけてきました。

これまで支援してきた参考企業・自治体・プロジェクト

● キッコーマン社 D2C ブランド「亀甲萬本店」（[実績紹介](#)）

● ニンテンドーミュージアム内カフェ「はてなバーガー」（[実績紹介](#)）

- キリンホールディングス株式会社「KIRIN WAY」 (実績紹介)
- JR 東日本クロスステーション エキナカ新業態プロデュース (実績紹介)
- UCC「DRIP POD」 (実績紹介)
- ロッテ社 社会貢献活動「固有種のマーチ」 (実績紹介)
- 体験型店舗「POLA SQUARE FUTAKO」 (実績紹介)
- 帯広駅前開発 (プレスリリース)
- 大樹町「北海道スペースポート」 (実績紹介)
- 十勝エリアプロジェクト (実績紹介)

以上